



今月の題字
太田茉莉ちゃん
(山田北小3年)

町のわだい

波岡賞杯町民卓球大会に33人 ラリーにさわやかな汗光る

8月24日、第18回波岡賞杯争奪町民卓球大会が町立山田体育館で開かれました。大会には町内各地区から6チーム33人の卓球愛好者が参加。軽快なフットワークでラリーを展開したりスマッシュを決めたりするなど、さわやかな汗を流していました。競技の結果、団体戦は山田東Aチームが優勝しました。個人戦の優勝者は次の皆さんです。**【フリー】**堀合剛夫【男子65歳未満】山口光男【同65歳以上】赤坂満夫【女子50歳未満】松崎由美子【同65歳未満】外館サツ子【同65歳以上】白野悦子（敬称略）



「山北ドキドキ歴史館」の公開 古代山田に思いを巡らす

山田北小の空き教室を利用した「山北ドキドキ歴史館」が8月23日と24日、一般公開されました。郷土の歴史への関心を高めてもらおうと開かれたもので、町内の遺跡から出土した装飾品や土器など貴重な文化財200点が展示されたほか、4年間にわたる遺跡詳細分布の調査成果が公開されました。中でも国内最長を誇る藤手刀には、大勢の考古学ファンなどが立ち止まり、係員の説明に耳を傾けながら興味深げに見入るなど、古代山田に思いを巡らせていました。



鯨館で「海中生物の写真展」 海底の世界に関心寄せる

「オランダ島の海中生物写真展」が7月26日から鯨と海の科学館で開かれています。写真は海の環境保全を目的に集まったダイバーのボランティア団体「ダイブネット宮古」（山本敬久会長）の協力で、オランダ島周辺の水深8㍍の海底に潜む生物を撮影したものです。展示室にはウミタナゴやクラゲ、ヒトデなど約70点の写真が展示され、訪れた人たちは普段見ることのできない海底の世界に関心を寄せていました。同写真展は9月28日まで開かれます。



中国山東省 水産加工研修生12人が来町 あいさつの意味込め奉仕活動

山田の皆さん。どうぞよろしく——。8月28日、中国山東省萊州市の水産加工研修生が山田漁港周辺の清掃活動を展開しました。町民の皆さんへのあいさつの意味を込めて行ったもので、孫凤閣さん(27歳)ら女性12人が奉仕に汗を流しました。12人は協同組合シーテック(水産加工業者で組織)の受け入れ事業の第6期生。来年7月まで町内二つの事業所で研修し、さらに研修希望者は1年間実習生として加工技術や衛生管理などを学ぶ予定になっています。



ボーイスカウト横浜が来町 オランダ島で夏の海を満喫

7月31日から8月4日まで、ボーイスカウト横浜第58団の団員ら62人が本町を訪問。同団の設立40周年を記念して訪れたもので、ボーイスカウト山田第2団などと交流を深めました。2日にはオランダ島で海洋スポーツ体験が行われ、子供たちはカヌーを漕いだりバナナボートに乗ったりするなど歓声を上げていました。養殖いかだ見学では、取れたてのホタテやホヤをほおぼり満足げな子供たち。潮風を体いっぱい浴びながら、夏の海を満喫していました。

町少年相撲選手権大会 わんぱく力士が熱戦を展開

第31回町少年相撲選手権大会が8月24日、前須賀公園相撲場で開かれました。大会には町内外のわんぱく力士77人が参加。団体戦や個人戦に熱の入った取組を披露し、会場に詰め掛けた相撲ファンを沸かせました。熱戦の結果、小学校団体戦の男子は船越A、女子は大浦小がそれぞれ栄冠をつかみました。学年別個人戦の優勝者(本町関係)は次の皆さんです。**【男子】**阿部尚貴(山田北小3年)、荒川平(船小5年) **【女子】**山内芽依(山田南小1年)、佐藤千帆(山田北小3年)、山内菜緒(山田南小4年)〈敬称略〉

